

# 読解力の伸ばし方

B09班

## 【背景】

### ●Society 5.0

↳ 人工知能 (AI) が発展、普及した社会

⇒人間にしかできないこと = 重要

↳ 読解力、創造力、コミュニケーション

⇒読解力に着目

- ・世界的な低下が見られる
- ・比較的数値化しやすい

## 【研究内容】

- ・三高生を対象に読解力を測るアンケート
- ・アンケート結果から読解力を伸ばす方法を考察

## 【目的】

読解力を上げる効率的な方法を見つける

→社会を担う、必要とされる人材

## 【調査 実験の結果 考察】

### ●アンケート結果

	ほとんど本を 読まない	1～2冊 (/月)
問2 正答率	77.8%	80.0%

### ●アンケート結果から分かったこと

- ・ { ほとんど本を読まない人  
1～2冊 (/月) 読む人 } → 正答率に  
大差なし

### ●考察

・読書量と読解力に相関無い?

- ⇒
- ・このテストだけで「読解力」の全てが測れるといえるか
  - ・仙台三高内の結果だけでそういえるか
  - ・他の文献では「相関あり」とのデータも……

・仙台三高生の読解力はもともと高水準だった?

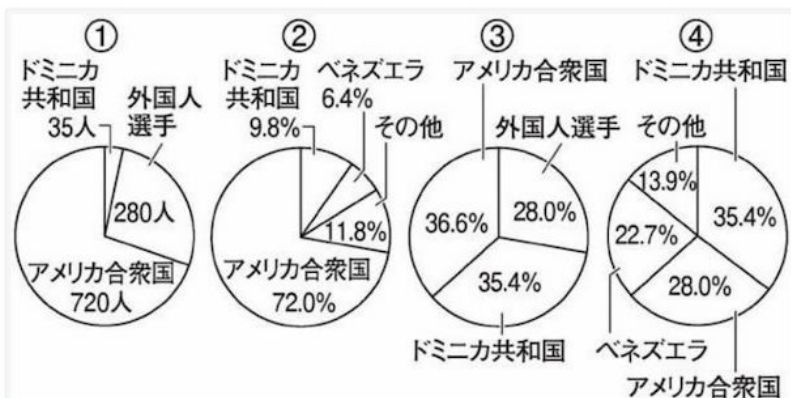
## 【調査 実験の方法】

読解に関するアンケートを三高生に実施

- ・読書への関心やその具体的な量についての質問をすることで、これらと読解力の相関を調べる。
- ・下の図のような読解力テストを出題することで、三高生の読解力を測る。

メジャーリーグの選手のうち28%はアメリカ合衆国以外の出身の選手であるが、その出身国を見ると、ドミニカ共和国が最も多くおよそ35%である。

メジャーリーグ選手の出身国の内訳を表す図として適切なものをすべて選びなさい。

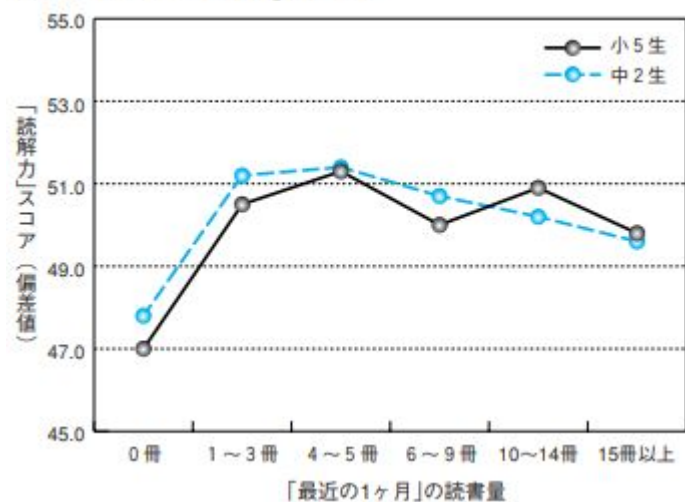


⇧ 読解力テストの例(問2)

## 【まとめ】

### ●調査

図表3 読書量と「読解力」との関係



### ●結論 発展

・読解力のうち、「読書によって培われる」力を三高生は十分に持っていたと考えられる

・より総合的な「読解力」  
⇒フィンランドやエストニアが高水準  
➡日本の教育とどこが異なるか

## 参考文献

- (1) 教育のための科学研究所: <https://www.s4e.jp/about-rst>
- (2) 日本速脳速読協会: <https://www.sokunousokudoku.net/courses/sokudokkai-ryoku/>
- (3) 令和2年度子供の読書活動に関する実態調査結果:  
[https://www.pref.tochigi.lg.jp/m06/documents/r2kodomodokusyo\\_jittaichousa.pdf](https://www.pref.tochigi.lg.jp/m06/documents/r2kodomodokusyo_jittaichousa.pdf)
- (4) 「読解力」と読書指導との関係 - ベネッセ教育総合研究所:  
[https://berd.benesse.jp/berd/center/open/report/gakuryokukoujou/2006/chukan\\_pdf/gakukihon2006\\_07.pdf](https://berd.benesse.jp/berd/center/open/report/gakuryokukoujou/2006/chukan_pdf/gakukihon2006_07.pdf)